

結婚で中主町（現野洲市）に嫁いで36年  
となりました。その後、一人暮らしの母を呼  
んで同居しました。母は病弱でいつもお医者  
さんに掛かっていました。

急患でお世話になったのは野洲病院でし  
た。よりによって夜間に悪くなります。こん  
なときに快く見てくださいました。当直のお  
医者さんが専門医でなかったときは、内科の  
お医者さんが深夜にも関わらず駆けつけて  
いただきました。

このような野洲病院を継承した市民病院  
が建設されることに本当に喜んでいますが、  
しかし、この病院建設計画に反対しておられ  
る主張を聞いて残念です。なぜ反対なのか、  
理由がよくわかりません。

野洲市でも一層の高齢化が進みますし、子  
育てのための医療も大事だと思えます。

ですので、反対されるだけでなく、市民の  
ことを思っていたら早く建設できるよう  
お願いしたいのです。よろしくお願いま  
す。

主婦（62歳）

# 市民病院早期建設を



## 市政は市民のもの いま市民のための 市政が求められています

**日本共産党**

令和5年開院へ市民病院の建設が進められてい  
ます。コロナ禍、さらに野洲市の地域医療を担う市  
民病院はどうしても必要です。

「現野洲病院敷地で建て替える」として市民病院建  
設を頑なに反対する主張があります。しかし、建て  
替えが可能な根拠は全く示すことが出来ないでいま

す。政治的な思惑で反対のための反対に他なりません。  
これでは市民の願いに応えることはできません。

かつての市政は駅前の開発許可で不明朗な便宜を  
はかる市民不在の市政でした。このような市政の復活  
は許してはなりません。いま問われているのは市民  
が進める市民のための市政です。

**やす民報**

日本共産党野洲市委員会  
2020年10月11日 No.379

市政や市議会へのご意見  
ご要望をお寄せください

野並享子 北野1-7-10 (電話・FAX) 587-0985  
東郷正明 比江864 (電話・FAX) 589-4158  
工藤義明 小篠原879 (電話・FAX) 588-1856

ホームページをご覧ください

共産党野洲市議団 検索